

長崎大学大学院医歯薬総合研究科の武田弘資先生による講演会を企画いたしました。武田先生は、細胞のストレス応答制御における研究において、多くの顕著な業績を上げておられます。先生の最新の研究について、興味深いお話が伺えるものと思います。多数のご参加をお待ちしております。

演題: “ミトコンドリアのストレス感知と
細胞応答をつなぐ機構”

講師: **武田 弘資 教授**

(長崎大学大学院医歯薬総合研究科)

日時: **2023年10月3日(火)14:30～**



場所: 北海道大学理学部 6号館 6-2-04-2室(多目的演習室)

共催: 北海道大学大学院総合化学院, フロンティア化学教育研究センター,
北海道大学物質科学フロンティアを開拓する Ambitious リーダープロ
グラム, 北海道大学スマート物質科学を拓くアンビシャスプログラム,
日本生化学会北海道支部, 生命分子化学セミナー

要旨: エネルギー産生における重要性もさることながら、糖質、脂質、アミノ酸等の代謝の中核としてのミトコンドリアの重要性があらためて注目されており、その機能の低下ないし不全がさまざまな疾患の発症あるいは増悪因子となると考えられている。よって、ミトコンドリアの傷害や機能低下の程度を的確に感知し、その情報を細胞全体に正確に伝える機構が細胞の恒常性維持においてきわめて重要である。本講演では、ミトコンドリア局在プロテインホスファターゼ PGAM5 の新たな分子機能を中心に、その機構について議論したい。